

第3回九州佐賀国際空港PI推進協議会 議事概要

1 開催日時

令和6年3月22日(金)10:00~10:40

2 開催場所

佐賀市役所 大財別館4階 4-1会議室

3 出席者

佐賀県地域交流部理事 野田 信二

佐賀市政策推進部長 武富 将志

4 議事

(1)PI実施結果について

5 議事概要

(1)PI実施結果について

事務局から出席者に佐賀空港滑走路延長に関するPI実施報告書(案)の説明を行い、質疑を行った。

【質疑】

(武富部長)詳細版の18頁の回答方法について、クロス分析は行っているのか。

(事務局)クロス分析は現時点で行っていない。

(武富部長)PI実施計画書の本編には載せなくてよいが、整理してほしい。

(武富部長)詳細版の27頁の理解度のまとめについて、理解できなかったと答えた人の属性の特徴は分かるか。

(事務局)世代別では年齢が高くなるほど、理解できなかったと答えた人の割合が増加する傾向にあり、その理由は自然環境や騒音の影響を懸念しているためである。

(武富部長)詳細版の32頁の意見に対する考え方について、「今後の空港運営に活かしていきます」、「事業化に向けて取組を進めていきます」というのは、今後どのように対応していくのか。

(事務局)「佐賀空港がめざす将来像2024」に捉われず、改善できるところから随時対応していく。

(武富部長)今後の大まかなスケジュールを教えてください。

(事務局)PIレポートの詳細版の12頁の事業期間より、パブリック・インボルブメントと平行して進めている環境影響評価があと2年強、新規事業採択時評価後の設計に1年程度、工事に5年程度かかるため、供用開始予定は2033年度の予定になる。

(武富部長)概要版に記載されている判断結果の主体が分からない。

(事務局)多くの意見を把握したのはPI推進協議会、滑走路延長計画をご理解いただけたのはPI対象者になるため、主語を記載する。

以上